

地域づくり県土警察常任委員会資料

(令和4年11月21日)

[件名]

- 「とっとり防災フェスタ2022」合同防災訓練の開催について
(危機対策・情報課) … 2

危 機 管 理 局

「とっとり防災フェスタ2022」合同防災訓練の開催について

令和4年11月21日
危機対策・情報課

自助・共助・公助の連携による災害対応能力の向上を図ることを目的として、「とっとり防災フェスタ2022」合同防災訓練（実動訓練）を実施しました。

1 今回の開催について

- 県民の防災に関する意識の高揚を図ることを主目的に「とっとり防災フェスタ」という形で平成20年度から開催している。今回は12回目の開催で、コロナ感染拡大の影響を受け3年ぶりに開催した。
- 今回はコロナ感染拡大防止のため展示ブースやステージイベントなどの集客部分は取り止め、近年の災害の大規模化複雑化の状況に鑑み、消防、警察、自衛隊、海上保安庁など実動組織の連携強化を目的とした実動訓練のみを実施した。

2 日時・場所

- (1) 日時 11月19日（土） 13時から15時まで
- (2) 場所 東郷湖羽合臨海公園ハワイ夢広場周辺（湯梨浜町南谷）

3 参加機関

鳥取県、湯梨浜町、東伯郡4町消防団、鳥取県警察、中国四国管区警察局鳥取県情報通信部、鳥取中部ふるさと広域連合消防局、陸上自衛隊第8普通科連隊、境海上保安部・美保航空基地、日本赤十字社鳥取県支部、中国電力株式会社（参加13機関・約300人）

4 訓練内容

〔訓練想定〕台風影響に伴う水害想定による救助訓練

〔訓練の特徴〕東郷池という立地を活かし、警察、消防、海保などがヘリ、梯子クレーン、水陸両用バギー、救命ボートなど、さまざまな状況に応じた方法による水難救助訓練を実施した。その他自衛隊や中国電力などの防災資機材の展示を行った。

〔訓練内容〕

主な訓練内容	参加機関
水中漂流者救助訓練①（警察ヘリによる救助用浮具投下、救命ボートで救助）	警察、消防、消防団
水中漂流者救助訓練②（海保ヘリによるホイスト救助）	海保
水中漂流者救助訓練③（救命索発射器を使用しての救助）	警察、消防団
水上孤立者救助訓練（橋上から梯子クレーンによる救助、水陸両用バギーで搬送）	警察、消防、消防団
対岸孤立者救助訓練（対岸に取り残された複数孤立者を救命ボートで救助）	
医療救護訓練（医療救護テント設営、各訓練における要救助者に対する医療救護）	日赤、消防、消防団

5 実施成果等

- 多くの防災関係機関に参加いただき、連携強化が図られ、災害時の対応能力の向上が図られた。来年度も引き続きこのような実動訓練を実施していきたい。
- ライブ配信やダイジェスト版の閲覧ページなど多くの方に視聴していただけるよう工夫をし、コロナ禍での実施であったが、県民への防災意識の普及啓発につながった。

6 その他（とっとり防災フェスタ開催実績）

年度	開催地／開催場所	開催日	参加団体数	参加人数	参加・来場者数	備考
26	倉吉市／大御堂廃寺公園	11/2	45 機関	約600人	約8千人	
27	日吉津村／イオンモール	10/3	40 機関	約700人	約1万人	
28	鳥取市／鳥取駅前	9/10	42 機関	約400人	約1万人	
29	米子市／ウインズ米子	9/30	43 機関	約400人	約1万人	
30	鳥取市／県庁駐車場ほか	9/9・10	大雨警報発令により中止			
令元	倉吉市／大御堂廃寺公園	11/17	60 機関	約700人	約8千人	
2・3	南部町／とっとり花回廊	9/12	新型コロナ拡大により中止			